

# Book Review

藤田浩子の赤ちゃんのあやし方・育て方  
（0歳からの人づきあい）

『保育白書』2015年版

保育研究所・全国保育団体連絡会

【主な執筆者】大宮勇雄／逆井直紀／実方伸子／杉山隆一

藤井伸生／村山祐一ほか



藤田浩子 編著  
発行 一声社  
定価 2500円+税



発行 ちいさいなかま社  
発売 ひとなる書房  
定価 2500円+税

わらべ歌74曲CD付。初産のママ・パパに、新任保育士のテキストにぴったり。プレゼント向き、何度も読み返せる上製本。

人づきあいができる子、キレずに自分の思いを伝えられる子に育てるためには必要な、忙しい方も・どんな親でも・肩ひじ張らずにできる育児法を解説。

赤ちゃんの耳に届く歌うような語りかけや、わらべ歌・あやし歌、赤ちゃんと見つめ合うこと、ボディタッチなどの重要性と実践法をわかりやすく。赤ちゃん向きの歌が満載！

著者録音のわらべ歌CDは、大人が聞いても癒されます。

今年版の特集は「新制度スタート なにが変わった？」ですが、この特集のみならず、その他の企画においても、2015年度から実施された子ども・子育て支援新制度に焦点をあてた編集となっています。

新制度の概要や自治体ごとの多様な変化を踏まえた解説、従前の保育所制度・新制度と並立している幼稚園制度をも踏まえた記述は、政府見解の解説に終始している類書とは一線を画しています。各園に必須の1冊です。